

# Cisco Unity Express 期限切れ パスワード リセット 特権 拡大

severity アドバイザリーID : cisco-sa- [CVE-](#)  
20060501-cue [2006-](#)  
初公開日 : 2006-05-01 23:00 [2166](#)  
バージョン 1.0 : Final  
回避策 : [Yes](#)  
Cisco バグ ID :

**日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。**

## 概要

Cisco Unity Express ( CUE ) は修正されていれば期限切れとしてユーザ向けのパスワードがマークされる場合認証済みユーザが HTTP マネージメントインターフェイスの使用によって他のユーザ向けのパスワードを変更することを可能にするかもしれない脆弱性が含まれています。これは特権 拡大 攻撃という結果に変更されるパスワードが管理者に属する場合終了、キュー モジュールの管理コントロールを完了できます。

この脆弱性のための軽減があります。

シスコでは、該当するお客様用に、この脆弱性に対応する無償ソフトウェアを提供しております。

このアドバイザリーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20060501-cue> で掲示されます。

## 該当製品

### 修正済みソフトウェア

Advanced Integration Module ( AIM ) を挿入しますまたは 2.3(1) 前にキュー ソフトウェア バージョンを実行する Network Module ( NM ) はこの脆弱性から影響を受けます。

手掛りモジュールで動作するソフトウェアのバージョンは手掛りコマンドライン インターフェイスのまたは HTTP マネージメントインターフェイスで Help > About の順に選択 することによる提示ソフトウェア バージョン コマンドを使用して判別することができます。

```
cue-10-0-0-1# show software versions
```

```
Installed Packages:
```

- Bootloader (Primary) 2.1.2
- Global 2.2.0
- GPL Infrastructure 2.1.2
- Voice Mail 2.1.2
- Bootloader (Secondary) 2.1.2
- Installer 2.1.1
- Core 2.1.2
- Auto Attendant 2.1.2

```
Installed Languages:
```

- US English 2.1.0

```
Installed Languages:
```

- US English 1.1.1

キューバージョンはグローバルなパッケージによって判別されます。

## 脆弱性を含んでいないことが確認された製品

その他のCisco製品は、Cisco Unity を含んで、現在この脆弱性影響を受けるために知られていません。

### 改訂履歴

リビジョン 1.0	2006-May-01	初回公開リリース
--------------	-------------	----------

### 利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。